

「長崎海洋大使」として7月10、16日に海洋再生エネルギー分野の欧州先進地を視察する長崎太工学部4年、末田啓太さん(21)と大村市出身の17日(県庁)で記者会見し「大学では潮流発電を研究しており、いい機会となる。将来は日本が『海洋産業大国』と呼ばれるように関連産業に携わりたい」と抱負を語った。

NPO法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会と日本財団が「海と日本プロジェクト」の一環として人材育成を目的に派遣する。ほかに、長崎総合科学大学院工学研

「日本を海洋産業大国に」

来月、欧州視察 末田さん抱負



海洋産業フェスタのPRに合わせ、欧州視察への意気込みを語った末田さん(左)と県庁

究科修士課程2年の平島清さん(23)、県立長崎東高2年の森川宏太郎さん(16)と前田遙香さん(16)の3人が選ばれた。

一行はスコットランドとデーンマークを訪問。潮流発電や洋上風力発電の施設、関連企業を見学し地元大学生や高校生とも交流する。帰国後は、長崎市出島町の県美術館で開かれる市民向けイベント「海洋産業フェスタ」(7月16、18日)で、18日午後2時から報告を兼ねたトークイベントに臨む。

(田智農謙龍)